

# 北海道身体障害者新聞

発行人 (社)北海道身体障害者福祉協会会長 赤坂 勝  
札幌市中央区北2条西7丁目(かてる2-7)  
電話 011-251-1551  
ホームページ www.hokushinkyō.or.jp  
北海道障害者社会参加推進センター  
電話 011-251-9302  
毎月 25日発行  
会員購読料(年) 90円 (会費を含む)  
非会員 同 2,000円

## 要約筆記奉仕員養成講座が開講

【社】北海道身体障害者福祉協会が北海道の委託を受けて実施する「平成二十二年要約筆記奉仕員養成講座」が八月二十二日(日)から道民活動センタービル(札幌市内)で始まった。この講座は手話通訳の困難な中途失聴者や中途難聴者のコミュニケーション手段としての要約筆記技術の指導を行うことにより、要約筆記奉仕員を養成し、聴覚障がい者のコミュニケーションという基本的な権利を保障し、聴覚障がい者の福祉の増進と社会参加の促進を図ることを目的に開催しています。



赤坂 勝 会長  
頃から私  
ち障がい者  
への理解や  
支援を頂い  
ていること

一日目は、八月二十二日、午前十時から開講式が行われ、本年度の受講予定者十三名のうち九名が出席した。最初に主催者である(社)北海道身体障害者福祉協会赤坂勝会長から受講者の皆さんに、日々に感謝の意を伝えた後、現在、国で進められている障がい者制度改革の動きなどについて紹介した。その後、「私たちがこれまで要望している障がい者権利条約の理念に沿った法整備や、障がい者の自己選択、自己決定による地域生活の実現、障がい当事者参加による障がい者施策の実現など、ごく当たり前の要望ですが、今後これらが実現していくことを切に望んでいます。受講者の皆さん方にも、ご理解やご協力をいただければ幸いです。」と、また「この養成講座が終る十二月十二日に皆さん全員に再会ができ、修了証をお渡しできることを楽しみにしています。」と挨拶した。



来賓の中西昭夫会長と受講者の皆さん

必要なコミュニケーション手段であることを話された後、「受講者の皆さんには、今日から十二月までの五ヶ月間、土曜、日曜日の講座となるので、健康に十分に留意され全員が最後まで受講されるようお願いいたします。」と激励の挨拶があった。



山靖子 代表  
の長い期  
間の養成講  
座となりま  
すが、私た  
ちも皆さん

「この協力を」町内会の回覧協力による日身連収益事業は、あなたの協会に還付されております。

「この協力を」町内会の回覧協力による日身連収益事業は、あなたの協会に還付されております。



講師の川端 文さん  
その後、  
要約筆記通  
訳ボランティアの会「はまなす」の山靖子代表から養成講座の講師となる同会会員の紹介があった。



講師の新谷 朋子さん  
からパワ  
ーポイント  
を用いて聴  
覚

ましの挨拶があった。続いて事務局中森書記から受講に当たっての注意事項などのオリエンテーションを行った後、十時三十分、最初の講義である「聴覚障害者の基礎知識」と題して、札幌医科大学耳鼻咽喉科非常勤講師の新谷朋子(とも)さん(とも耳鼻科クリニック院長)からパワーポイントを用いて聴覚の構造、音の伝わる仕組み、聴覚検査、補聴器、人工内耳など医学専門的な内容について分かりやすい講義が行われた。

## お困りのときはご相談ください(その①)

平成二十二年四月一日から北海道障がい者条例(通称)が全面施行され、障がいを理由とした虐待や差別、様々な暮らしづらさについて解決を図るため、「障がい者が暮らしやすい地域づくり委員会」が活動を始めています。

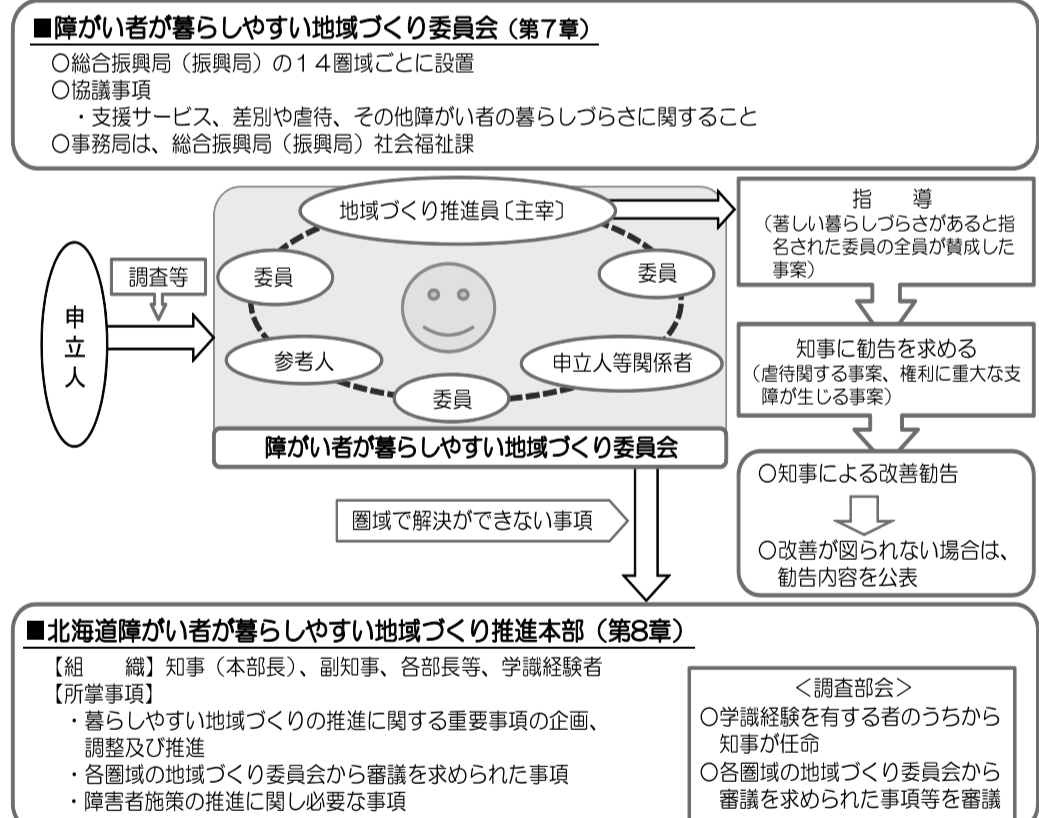
虐待があった場合、障がいを理由とする差別・不利益な扱いがあった場合、日常生活での暮らしづらさがある場合は、最寄りの地域づくり委員会事務局(北海道の各地域の総合振興局及び振興局社会福祉課)にご相談ください。

▼地域づくり委員会は、北海道総合振興局及び振興局(十四圏域)ごとに設置されています。

▼地域づくり委員会は、北海道総合振興局及び振興局(十四圏域)ごとに設置されています。

▼地域づくり委員会は、北海道総合振興局及び振興局(十四圏域)ごとに設置されています。

## 地域づくり委員会とは?



## 社団法人日本義肢協会会員

札幌義肢製作所  
代表取締役 関 喬

札幌義肢製作所旭川支店  
支店長 舛田裕司

野坂義肢製作所  
札幌市中央区南三条東四丁目  
電話(011)221-1406

河笠義肢製作所  
小樽市長橋四丁目七番二十九号  
電話(0134)211-3042

馬場義肢製作所  
函館市豊川町一五の二  
電話(0138)311-2655

田村義肢製作所  
札幌市中央区北四条東五丁目  
電話(011)277-7777

三愛義肢製作所  
岩見沢市志文町九二三番地二六  
電話(0122)221-6433

協和義肢製作所  
岩見沢市三条西八丁目  
電話(0122)311-7399

美唄義肢製作所  
代表取締役 松田清勝  
美唄市東七条北四丁目七番九号  
電話(0126)611-0931

千葉義肢製作所  
釧路市若草町七番二番  
電話(0154)211-3811

お知らせ【JDF障害者制度改革地域フォーラムの案内】

JDF障害者制度改革地域フォーラム in 北海道実行委員会が主催して、11月27日、次の開催要綱のとおりフォーラムが開催されます。参加希望の方は、所定の「参加申込書」に必要な事項を記入して申込みください。なお、DPI北海道のホームページ(下記の問合せ先にURLを記載)からも申込可能となっています。

JDF障害者制度改革地域フォーラム in 北海道開催要綱  
～ 障害者制度改革に向けた現状と今後の方向性について ～

1. 目的

現在、政府は、障害者自立支援法の廃止を決定し、今年1月、内閣府に設置した「障がい者制度改革推進会議(以下、推進会議)」において「障害者権利条約」に基づく国内法の検証と見直しおよび新たな法制度の創設を検討している。そして、今年6月、推進会議は、この間の議論に基づき「障害者制度改革の推進のための基本的な方向(第一次意見)」をまとめた。その後は、各個別課題に関するより具体的な内容と来年の通常国会に提出する「障害者基本法」の改正案を検討している。こうした現状から、今回、北海道では、推進会議の第一次意見及びその後の議論状況の情報を入手するとともに、各個別課題に対して道内の当事者及び現場の実態に基づき意見を反映し、障害児・者施策の向上に寄与することを目的として本フォーラムを開催する。

2. 主催: JDF障害者制度改革地域フォーラム in 北海道実行委員会

<実行委員会(順不同)>

(社団)北海道身体障害者福祉協会、(社団)札幌市身体障害者福祉協会、札幌市中途難失聴者協会、(社団)北海道ろうあ連盟、(社団)札幌聴覚障害者協会、(社団)北海道精神障害回復者クラブ連合会、障害者の生活と権利を守る北海道障害者連絡協議会、(財)北海道難病連、脳外傷友の会コロポックル、DPI北海道ブロック会議、(社団)北海道手をつなぐ育成会、(社団)札幌市手をつなぐ育成会、北海道重症心身障害児者を守る会、(社団)北海道精神障害者家族連合会、(特非)札幌市精神障害者家族連合会、(財)北海道肢体不自由児者福祉連合協会、きょうされん北海道支部、(社福)北海道社会福祉協議会、(社福)札幌市社会福祉協議会

3. 後援: 北海道、札幌市(予定)

4. 日時: 2010年11月27日(土) 13:00~16:45

5. 会場: 札幌市社会福祉総合センター 4F 大会議室

6. 定員: 300名(先着順 介助者含む) ~申込は11月10日(水)まで~

7. 参加費: 500円(資料代・介助者及び支援者で資料不要の場合は、無料)

8. 内容: (12:30 受付開始 休憩は適宜確保する。)

13:00 開会 進行役~別途調整~  
報告: (仮称)障害者制度改革の現状と今後の方向性について  
内閣府障がい者制度改革推進会議担当室長 東 俊裕 氏

14:30 意見交換: 障害者制度改革にむけて~当事者と現場の実態から~

16:45 閉会

9. 問い合わせ先

DPI(障害者インターナショナル)北海道ブロック会議

住所: 〒062-0008 札幌市豊平区美園8条1丁目3-23 コーポリボンハウス

TEL: (011)842-9337 FAX: (011)842-9330

E-mail: info\_hokkaido@dpi-japan.org URL: http://www.dpi-japan.org/hokkaido/

※「JDF」とは、日本障害フォーラム(Japan Disability Forum)の略称で使用されており、このJDFは「アジア太平洋障害者の10年最終年記念フォーラム」の成果を受け、国内の障害者団体及びその関係団体が、障害者団体を中心に連携し、第二次「アジア太平洋障害者の10年」及び我が国の障害者施策を推進するとともに、障害者の権利を推進することを目的に設立。(代表: 小川榮一(社会福祉法人日本身体障害者団体連合会会長))

お知らせ【平成22年度 初級障害者スポーツ指導員養成講習会の開催案内】

本道の障害者スポーツ指導者の育成を図るため、本年度も次のとおり「初級障害者スポーツ指導員養成講習会」を開催しますので希望者は期日までに申し込んでください。

区分	開催内容等
1 目的	障害者の適性に応じたスポーツやレクリエーションの実施方法及びリハビリテーションとの関連性等について研修を行い、主として身近な障害者に対してスポーツの喜びや楽しさを理解させるための指導者を育成することを目的とする。
2 主催	財団法人 北海道障害者スポーツ振興協会
3 後援	財団法人 日本障害者スポーツ協会
4 期間	平成22年11月5日(金)~11月7日(日) 3日間
5 場所	北海道青少年会館 住所 札幌市南区真駒内柏丘7丁目8番1号 電話 011-581-1141
6 受講対象者	平成22年4月1日現在、18歳以上の者で、道内に在住し、障害者スポーツの振興に意欲を持っている者。
7 定員	40名(定員を超えた場合は抽選)
8 受講料	5,000円(納入方法は別途通知)
9 申込み及び問合せ先	所定の申込書により平成22年9月30日(木)(必着)までに、次の申込み先へ郵送若しくはFAX・電子メールで提出すること。なお、電子データの様式は下記Eメールアドレスに連絡し、データファイルを入手すること。 〒060-0002 札幌市中央区北2条西7丁目 かでる2・7 4階 財団法人 北海道障害者スポーツ振興協会 電話 (011)261-6970 FAX (011)261-6201 Eメール haneda@do-syospo.or.jp

働く障がい者の就業面・生活面を支援

北海道では、就職を希望する障がい者や在職中の障がい者が抱える困りごとに応じて、雇用や福祉等の関係機関と連携し、就業面及び生活面の両面からの支援を行う「障害者就業・生活支援センター」を設置しています。そのご利用ください。

- ① 札幌障がい者就業・生活支援センター「たすく」(運営 (社福) 愛和福祉会) 電話 〇一七二二二二〇〇〇
- ② 小樽後志地域障がい者就業・生活支援センター「ひろば」(運営 (社福) 後志報恩会) 電話 〇一三四一三一三三六三六
- ③ 道南しょうがい者就業・生活支援センター「すてつぷ」(運営 (社福) 侑愛会) 電話 〇一三八一三四一七七七
- ④ くしろ・ねむろ障がい者就業・生活支援センター「ぶれん」(運営 (社福) 釧路のぞみ協会) 電話 〇一五四一六五〇六五〇
- ⑤ 十勝障害者就業・生活支援センター「だいち」(運営 (社福) 慧誠会) 電話 〇一五五二四一八九八九
- ⑥ 空知障害者就業・生活支援センター「ひびき」(運営 (社福) 北海道光生会) 電話 〇二六六六一〇七一
- ⑦ オホーツク障害者就業・生活支援センター「あおぞら」(運営 (社福) 川東の里) 電話 〇一五七六九一〇〇八八
- ⑧ 石狩障害者就業・生活支援センター「のいける」(運営 (社福) はるにれの里) 電話 〇一三三七六六六六七
- ⑨ 上川中南部障害者就業・生活支援センター「きたのまち」(運営 (社福) 旭川旭親会) 電話 〇一六六三三八一〇〇一
- ⑩ 道北障害者就業・生活支援センター「いきぬき」(運営 (社福) 道北センター福祉会) 電話 〇一六五四一九一四三六五
- ⑪ 胆振日高障がい者就業・生活支援センター「すてじ」(運営 (社福) 北海道社会福祉事業団) 電話 〇一四二一八二一三九三〇

平成二十三年度入校生募集

北海道障害者職業能力開発校では、来年度の総合ビジネス科(20名)、プログラム設計科(20名)、総合実務科(20名)、建築デザイン科(20名)、CAD機械科(10名)を募集しています。詳しくは同校にお尋ねください。電話 〇二五二二二二七七四 FAX 〇二五二二二二九一七七

※オモテ面から続く  
指導によっても改善がされない場合は、知事に報告を行うよう求めることができます。  
▼勧告を行うよう求められた知事は、調査部会の意見を聴き、必要に応じて改善のための勧告を行い、改善が図られない場合は、勧告内容を公表することができます。  
▼「地域づくり推進員」は、圏域だけでは解決が困難な課題について、推進本部に審議を求めることがあります。  
※ 次回は、「地域づくり委員会の協議等の手順」について説明掲載する予定です。

文芸

短歌

由仁町 中嶋つぎ子  
山ハトの鳴声淋し故郷の街  
亡母を忍びて我が心身痛みし  
この暑き寝床の間戸を開ければ  
競い合うかに虫の鳴音きこゆ  
陽をあびて野辺の草葉に色そえて  
紅ないしぬ赤とんぼ飛ぶ  
伊達市 吉川 次子  
寝ねがたき闇に降る雨老い母の  
嘆きのごとく胸処にしむる  
こわれたる玩具を修理するごとく  
痛めし身体繕い生きん  
今日ありて明日もありとは限らぬを  
しみじみと知る夜の病廊  
亡き父に好く似し翁は陽だまりに  
背なをまるめて鋸研ぎおりぬ  
ひとりごとを言いつつ母は陽だまりに  
繕い終えし足袋ならべおり  
釧路町 大道恵美子  
幾山河越え来て早やも七十余年  
急行列車後戻り出来ず  
大空のまほろば行きし歌手ひばり  
昭和の終りの思ひあらたに  
生前のひばりの映像見つめつゝ  
病み上がりわれ元気づけらるる

俳句

恵庭市 西島 明  
追悼の指のふしくれ生身魂  
漁火を連ね良夜の過客かな  
雲掴む仕草まざりて林檎狩  
網走市 上林 俐  
リハビリの窓の彼方や雲の峰  
大太鼓腹に響かせ祭り過ぐ  
人影も笑いも消えし夜店あと  
北広島市 本多 司  
葬らず黄泉の年金罪重し  
子は鏝忘れ姥捨て世の乱れ  
百葉の長伴侶夕飼の至福時  
サンマ不漁千軒沖で待ち焦がれ  
付和雷同政治に喝の声はなし  
江別市 戸原 寿夫  
さみだれの日は家に居て文をかく  
紫陽花にきれいな月の上りけり  
生涯和服でとほし桐の花  
なまぬるき風過ぎだる夾竹桃  
朝顔や赤子のまなこ濁りなき  
虫干しや妻子は読まぬ本ばかり  
もぎたての茄子も胡瓜も刺だらけ  
頂上へ吹き上げてくる風涼し  
あきらかに風の道あり麦の秋

有限 岩見沢義肢  
電話代表 〇一五六二二二一五五〇番

株式会社 ライフパス  
札幌市北區篠路一八丁目六番三〇号  
FAX 電話 〇一七七一四七〇九

クリーニングは光生舎  
光生舎 クリーナーズ  
光生舎 ワークショップ  
光生舎 エルム・ライニング  
光生舎 ライト・スラザ  
光生舎 メディック・エル  
光生舎 クリーン・セブン  
光生舎 スラザイン・サッポロ  
光生舎 虹の星  
光生舎 虹の星 デザイン・サービスセンター  
光生舎 フォーレビラ  
ケアハウス すいこう  
○施設の利用を希望される方はお気軽にご相談下さい。  
連絡先 (社福)北海道光生舎  
電話 0125-32-3221  
担当 厚生部

HOP ホップ障害者地域生活支援センター  
札幌市東区北二十条東一丁目五十一大西ビル一階  
TEL 〇一七四八八二二〇  
FAX 〇一七四八八二二一

NISSIN 株式会社 ニッシン自動車工業  
岩見沢市志文町九二二二二二六  
電話 〇一五六二二二二〇八〇五番

印刷・クリーニング・縫製のご用命は  
社会福祉法人 北海道リハビリ  
身体障害者授産施設 リハビリ・エイト  
身体障害者授産施設 リハビリ・クリーナーズ  
障害福祉サービス事業所 リハビリ・おおぞら  
身体障害者授産施設 札幌ワークセンター  
地域活動支援センター ポールス  
障害福祉サービス事業所 セルブさっぽろ  
(ウエルプラザやまはな)  
施設利用ご希望の方はお気軽にご相談ください  
法人事務所 北広島市西の里507番地1  
TEL (011)375-2111(代) FAX (011)375-4051

安心と実績で全道をネットする  
認定補聴器専門店  
岩崎電子 補聴器センター  
本店 札幌市中央区南2条西3丁目 東南カド  
札幌駅前 札幌市中央区北3条西2丁目 札幌H・S・ビルF  
新札幌店 札幌市厚別区厚別中央1条6丁目 ホクノービル3F  
手稲店 札幌市手稲区前田1条12丁目  
旭川店 旭川市宮下通9丁目 キタノビルF  
函館店 函館市杉並町8-20 オカダビル  
苫小牧店 苫小牧市表町5丁目5-1  
室蘭店 室蘭市中島町3丁目25-1 TMビル  
お問い合わせ 0120-231-282  
本社 岩崎電子株式会社  
札幌市中央区南2条西3丁目東南カド